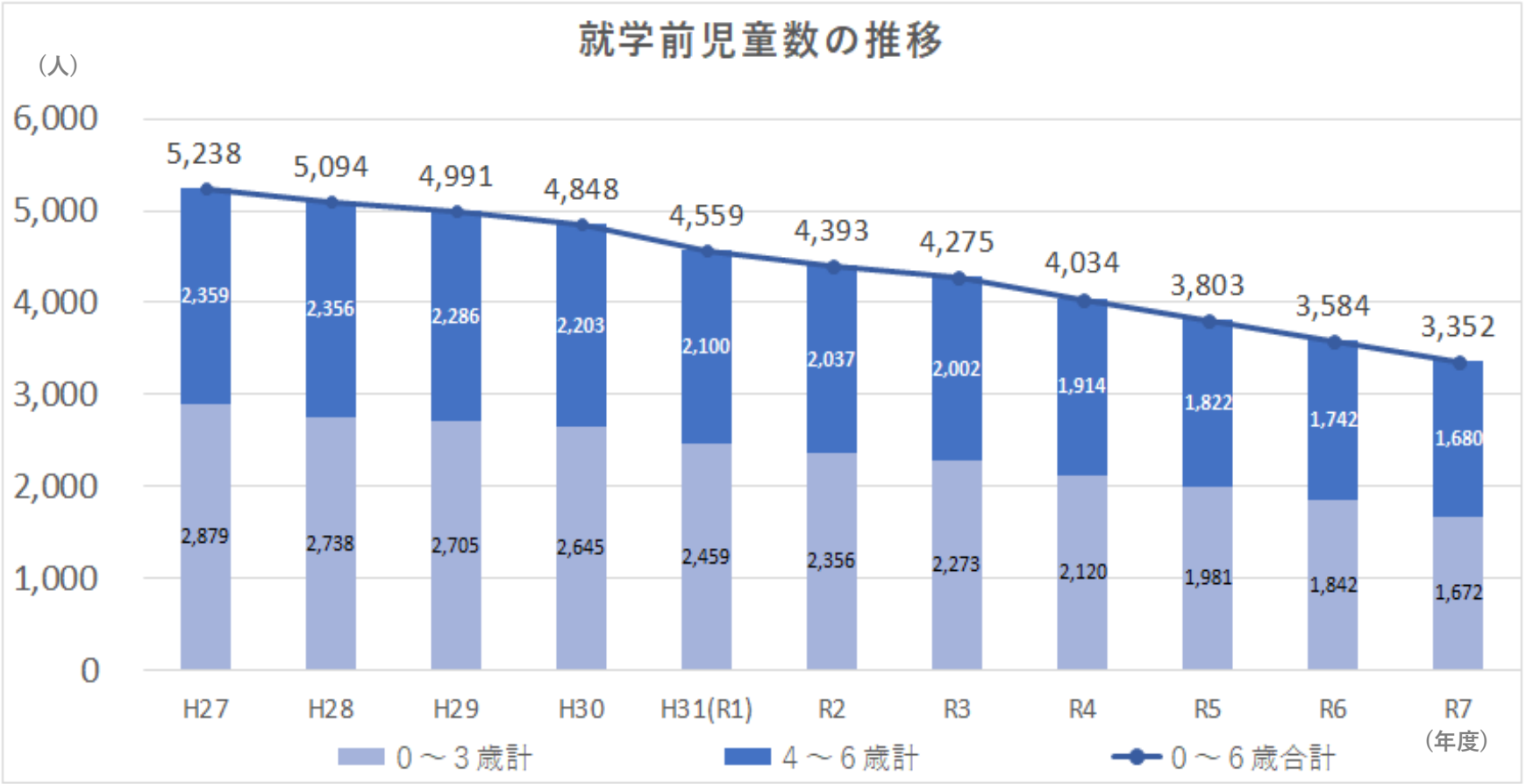
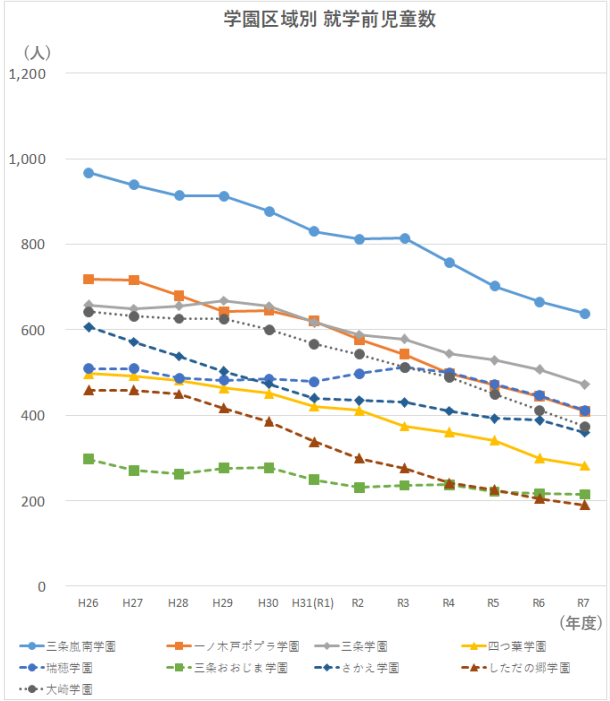
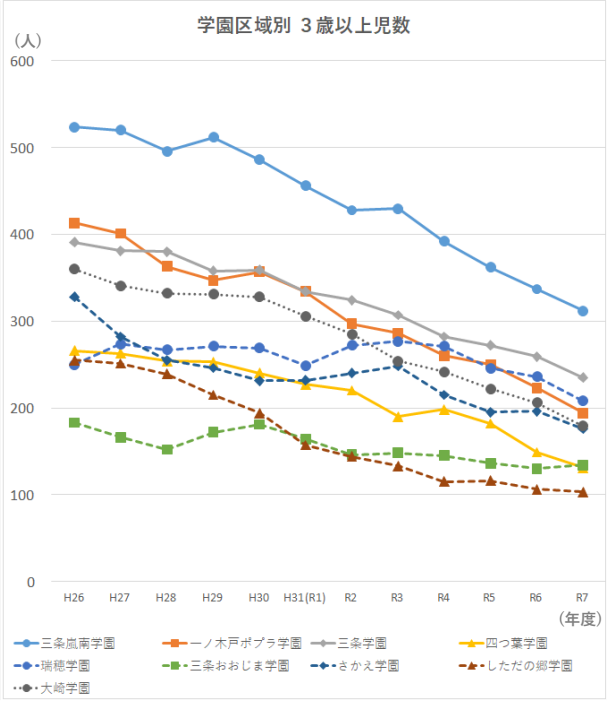
資料3-1　就学前児童数の推移について（平成27年度～令和７年度）※各年３月31日現在（住民基本台帳より）

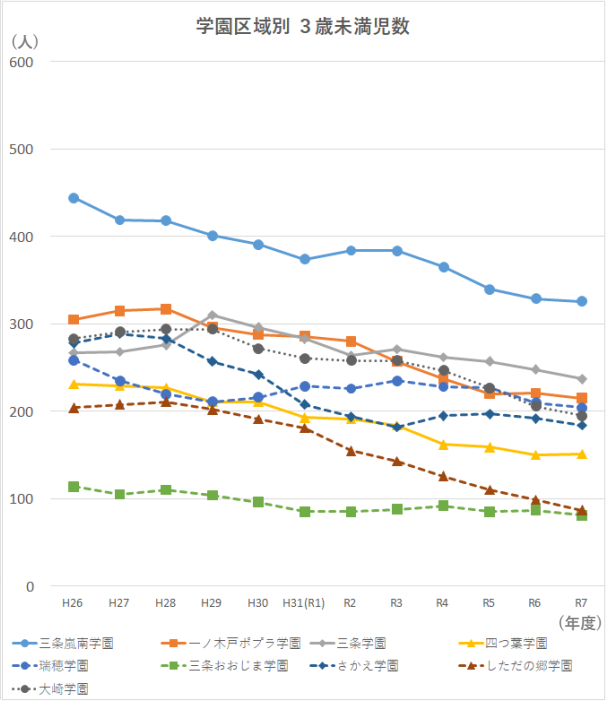


平成27年度末5,238人 → 令和7年度末3,352人　10年間で1,886人（36.0%）減少（0～3歳児：1,207人減、4～6歳児：679人減）

資料3-2　学園区域別就学前児童数の推移について（平成27年度～令和７年度）※各年３月31日現在（住民基本台帳より）







就学前児童数は全ての学園区域で減少しているものの、学園区域ごとの児童数の規模や減少の状況には差が見られる。
特に、保育ニーズの高い3歳未満児についても地域差が生じており、今後の保育施設の配置や規模を検討する上では、学園区域ごとの実態を踏まえる必要がある。